



少子化で、子どもは少なくなり、大事にされているように感じるけれど……
どうして「子育て支援」が必要なのでしょう？

近頃のお母さんたちは、おしゃれで、時間的にも余裕がありそうなのに、どうして地域で子育て支援が必要なのでしょう？

「昔、私たちが子育てしていた頃は、もっと大変だった……」という声も聞きます。地域には、保育園や子育て支援センターがあり、多面的に子育て支援が行われて、子ども連れに配慮した商業施設も増えています。

しかし、核家族化やご近所とのつながりの希薄化によって、子育てを助けてくれるおばあちゃん、アドバイスをしてくれる近所のおばちゃんは少なくなっています。

子育てについて誰にも相談できず、不安やストレスを感じているお母さんも地域にはおられます。

そして、全国的に児童虐待は年々増えています。



曾於市社会福祉協議会が、子育てに関するアンケート調査を実施しました。



その結果、下記のような子育てに対する悩み・不安を抱えておられることが解りました

仕事をされている方の子育ての悩み・不安



- ・子どもが病気の際、仕事が忙しくて休めない上、子どもを預かってくれる人もなく、病気の子どもの家において仕事に行くのが不安。
- ・仕事や家事に追われて、子どもの話をゆっくり聞く心のゆとりが無い。時には、八つ当たりしてしまう。
- ・仕事で帰宅が遅く、子どもだけで留守番をさせてしまい心配。
- ・子どもの学校行事や病気の際に、仕事を休むことが苦痛。(職場に気を使う。理解が得られない等。)
- ・時には、育児や仕事から解放されて、ゆっくり休んだり空いた時間でストレスを発散したい。
- ・しついで子どもを叱っているつもりでも、時に感情的になって怒ってしまう。

仕事をされていない方の子育ての悩み・不安

- ・毎日、子どもと1対1で過ごす時間に苦痛を感じる。自分の思い通りにならないのでイライラして、つい子どもに八つ当たりしてしまう。
- ・子どもに関心がわかず、どう接してよいのかわからない。
- ・働いていないことで、社会に取り残された気分になり孤独を感じる。
- ・身近に友人がいないので、日中話し相手が無く寂しい。
- ・自分が育児に縛られているようで苦痛。
- ・家族が育児に協力をしてくれない。
- ・時には育児から解放されて、ゆっくり休んだり空いた時間でストレスを発散したい。
- ・近くに親族や知人がおらず、子育ての手助けをしてくれる人がいない。
- ・子どもの性格や発育状況を、つい他人の子と比べてしまい、育児に自信を無くしてしまう。
- ・しついで子どもを叱っているつもりでも、時に感情的になって怒ってしまう。



《 子育て支援連絡会を開催しました 》

曾於市社会福祉協議会では、市内の子育て支援に関係する機関及び団体が互いに連携し、情報共有を図りながら、子育てを支援するために12名の方を委員に委嘱し、年2回の子育て支援連絡会を開催しています。

3月5日（水）財部保健福祉センターにおいて、第2回曾於市子育て支援連絡会を開催しました。

曾於市地域包括支援センターの藤田ルミ氏よりみんなで支える地域づくりについて、発達支援センターひまわりクラブの中野陽子氏より発達障がいと施設の状態について、また、子どもたちへの関わり方や遊びの大切さについてお話しいただきました。

その後、子育てに関するアンケート調査について協議をいただきました。

働くお母さんを支援するために、課題となっている病児保育については、子育て支援連絡会として市へ改善策の要望書を提出することに決まりました。

家庭や仕事のあり方の多様化により、子育て中のお母さんが抱える課題も多様化・複雑化しています。個々のニーズや不安に寄り添いながら、地域で子どもの成長を見守り、一緒に子育てができる地域の体制づくりに努めてまいります。



曾於市子育て支援センターのご紹介

曾於市子育て支援センターでは、すべての子どもたちの健やかな成長を願い、乳幼児をもつ家庭の子育て支援を行っています。

★曾於市子育て支援センター

住所：曾於市末吉町二之方 2342-2
（そお生きいき健康センター内）

☎：0986-76-6565

<http://www.smil-kids.jp/sooshi>

本の貸し出しや育児講座、部屋を開放して親子で楽しく遊べる場を提供しています。

親子共に学びあい育ち合える交流の場です。お母さん同士も気軽におしゃべりを楽しんでください。

相談・援助

育児の不安やしつけに困った時、身近に相談する人がいない時等、お気軽にご相談ください。

電話・来所相談
午前9時～午後4時

親子ふれあい遊び（末吉）

子育て広場（大隅・財部）

手遊び、絵本の読み聞かせ、おもちゃ作り等。月ごとに色々な催しを計画しています。
（月4回程度）

午前10時30分～12時

社会福祉法人 曾於市社会福祉協議会 曾於市財部町南俣504番地1（財部保健福祉センター内）

TEL:0986-72-0460・0480 FAX:0986-72-0425

E-mail：sohokubu-shakyo@dream.ocn.ne.jp

URL：<http://soo-shakyo.or.jp/>